

令和6年度 浜松市立和地小学校

第3回 学校運営協議会

令和6年10月16日(水)

13時30分～15時30分

相談室

会議は14時10分に始めます。それまで授業を御自由に御参観ください。

司会：教頭

次 第

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 議長選出
- 4 前回の会議録確認（教頭）
- 5 熟議（進行：議長）
 - (1) 1学期学校評価アンケートの結果について（教頭）
 - 資料をもとに具体的な課題や改善策について話し合う
 - (2) 和地小学校のSWOT分析について（教頭）
 - 学校の外部環境、内部環境に視点を当て、プラス面マイナス面を考えることで現在の学校の姿を客観的に捉え、特色を強めたり課題を解決したりする手立てについて話し合う
- 6 報告
- 7 連絡 次回 2月19日（水）13:30～15:30

○ 和地小学校運営協議会組織（敬称略）

委員一覧

会長	宇津山 茂
委員	松木 和見
副会長	田中 恵子
委員	牧田 眞喜夫
委員・学校支援コーディネーター	松尾 隆廣
委員・学校支援コーディネーター	山本 真希
委員	中村 日出雄
委員	岡井 保
委員	高橋 伸幸
委員	西浦 麻里子

○ オブザーバー

- ・ 和地地区民生委員児童委員協議会 会長 中村規子
- ・ 和地協働センター 所長 安澤伊織

学校職員

校長	青島 秀典
教頭	石塚 稚人
主幹教諭・CS担当	野中 信彰
CSディレクター	石野 恵実

○ 本年度の協議会計画

第1回	令和6年5月16日（木）13:30～15:30 ・ 学校運営の基本方針について（確認） ・ 今年度の取組について ・ 夢育やらまいか事業に対する意見書について ・ 本年度の協議会の目標について
第2回	令和6年7月10日（水）14:30～16:30 ・ クラブの様子について ・ 支援の具体化について ・ 学校評価アンケートの項目について
第3回	令和6年10月16日（水）13:30～15:30 ・ 1学期学校評価アンケートの結果について ・ 和地小学校SWOT分析について
第4回	令和7年2月19日（水）13:30～15:30 ・ 学校評価の結果について ・ 来年度の学校運営の基本方針について ・ 学校運営協議会の自己評価について ・ 夢育やらまいか事業報告について

※いずれも、5校時（13:15～14:00）の参観後の開始になります。

学校だより



浜松市立和地小学校 NO. 7

児童数（9月13現在）

男子：275人 女子：266人

合計：541人

R6. 9. 13

アンケートへの御協力ありがとうございました

7月にはお忙しい中、アンケートに御協力いただきありがとうございました。今年度は「和地っ子宣言」の項目を新たに加えました。そのため昨年度と比較ができない項目もありますが、昨年同様に肯定的な意見が見られました。このアンケート結果をもとに今後の更なる充実を図っていきます。

児童アンケート（上段・・・令和5年度結果 下段・・・本年度結果）

（A…そう思う B…だいたいそう思う C…あまりそう思わない D…そう思わない）

質 問 内 容（高学年用を掲載）		A	B	C	D
1	友達を大切にして、みんなと仲良くしていますか。	60	37	2	1
		76%	22%	2%	0%
2	あいさつで人と人との絆を結んでいますか。	54	42	3	2
		64%	33%	2%	1%
3	自分から進んでいろいろなことに チャレンジしていますか。				
		59%	35%	4%	2%
4	安全と健康に気を付けて、 大切な命を守っていますか。				
		78%	19%	2%	1%
5	自分の住んでいる地域を大切にしていますか。	82	17	1	0
		85%	13%	1%	1%
6	和地小学校が、好きですか。	68	28	2	2
		73%	21%	3%	1%
7	将来の夢やがんばりたいことがありますか。	73	21	3	2
		73%	22%	3%	4%
8	静かにそうじをすることができましたか。	45	49	5	1
		47%	45%	5%	3%
9	授業の課題に最後まで取り組んでいますか。	53	44	2	1
		61%	34%	3%	1%
10	友達の考えを受け入れて、 話を聞くことができますか。	55	42	2	1
		68%	29%	2%	1%
11	発表するときには、 理由をつけて話すことができますか。	46	49	3	1
		47%	42%	8%	3%
12	学校の勉強はわかりますか。	55	39	4	1
		62%	32%	4%	2%
13	早寝・早起きをしていますか。	44	42	10	4
		49%	41%	6%	4%
14	運動に、めあてをもって取り組んでいますか。	59	38	2	1
		67%	26%	5%	2%
15	困ったときや悩んだときに、先生に相談しますか。 （悩みがないときは、Aにつけましょう）	70	24	4	3
		71%	23%	2%	3%

保護者アンケート（上段・・・令和5年度結果 下段・・・本年度結果）

（A…そう思う B…だいたいそう思う C…あまりそう思わない D…そう思わない）

	質問内容	A	B	C	D
1	和 地 お子さんは、友達を大切に、 みんなと仲良くしていますか。	45	51	4	1
		56%	41%	2%	1%
2	お子さんは、あいさつで人と人との絆を 結んでいますか。	21	51	25	3
		31%	55%	12%	1%
3	つ 子 お子さんは、自分から進んでいろいろなことに チャレンジしていますか。				
		26%	55%	17%	2%
4	宣 お子さんは、安全と健康に気を付けて、 大切な命を守っていますか。				
		40%	56%	3%	0%
5	言 お子さんは、自分の地域を大切にしていますか。				
		33%	60%	6%	1%
6	お子さんは、授業の内容を理解していますか。	21	66	11	3
		21%	63%	11%	4%
7	お子さんは、家庭学習（宿題）に進んで 取り組んでいますか。	25	49	20	6
		28%	48%	16%	7%
8	保護者の皆さんは、困りごとや悩みごとを 教員に相談しますか。 （困りごと等がない場合は、Aに○をお付け下さい。）	47	43	8	2
		56%	35%	8%	1%
9	保護者の皆さんは、お子さんと 学校のことをよく話しますか。	38	53	9	1
		41%	51%	7%	1%
10	本校は、学校・学年・保健だよりやHP等で 必要な情報を提供していますか。	40	57	2	0
		52%	45%	2%	1%
11	本校は、保護者の皆さんに誠実に対応していますか。	50	49	0	0
		56%	43%	1%	0%

【保護者の皆様からの御意見（抜粋）】

〈子供たちのよい表れや学校の対応に対する温かい言葉等〉

- ◎あいさつが良くできたり、いい事をすると放送で呼ばれた！とうれしそうに教えてくれる。ワ
ジレンジャーになるのが目標らしいので、どちらもいい取り組みだと思います。
- ◎登校時に歩いて付き添いの時、すれ違うと挨拶を児童の子たちからしてくれます。
- ◎参観会など、学校に訪れたときに、『こんにちは！』と大きな声で挨拶をしてくれて、とても
素晴らしく思いました。
- ◎学年が違い、縦割り等のグループでもないのに子の名前を呼んで挨拶してくれる子が多いので、
親として大変うれしく思います。上級生のその様な姿を見て、また、我が子も引き継いでいっ
てくれたらと思います。
- ◎スーパーの駐車場で、車が通ろうとすると、必ず手を挙げて歩いています。「お母さんも手
挙げて！自分の命は自分で守らないといけないんだよ。先生言ってたよ。大人もだよ！」と強
めに言われました。命の大切さを指導していただいていると感じました。
- ◎清潔検査では校内放送で全員出来たクラスが発表されるみたいで、忘れずに持っていきよう自
ら気を付けて発表されるとすごく喜んでいるのでとても良いと思います。
- ◎いじめは絶対にいけないこと、行動にけじめをつけること、をしっかりと指導して下さったと
子供からのきいています。子供たちの心にもひびいているようです。ありがとうございます。
- ◎子供の課題について一緒に考えてくれてサポートしてくれたり、成長と一緒に喜んでくれたり、
とても感謝しています。
- ◎子供の様子や子供からの話で疑問な事が先生へ質問すると、先生がその日の内に連絡をく
れるのがありがたいと感じています。お忙しいと思うので対応いただいて申し訳ない気持ちも
ありますが、親としては安心出来ます。

〈課題と改善点等〉

お子さんは、安全と健康に気を付けて、大切な命を守っていますか。

- ・4月に比べると、大分よくなったが、交通安全に対する意識があまりないように見えて、下校時など、見ていて怖いときがある。
- ・気温が高くなってきて、毎日顔真っ赤でフラフラで帰ってくる。ヘルメットの着用義務は分かるが、猛暑になりつつある今の時期に、熱中症で倒れられたら困るので何か対策を立ててもらいたいです。

交通安全については、命に関わる大切なことです。けがや事故が起きないように引き続き、交通安全の大切さを学校、家庭、地域で伝えていければと思います。

熱中症対策の御意見は、この他にもいただきました。本校においても熱中症対策として、ヘルメットを着用せずに、帽子を着用しての登下校も可としたいと思います。以下の点を参考に、登下校のヘルメット着用について御家庭で話し合ってくださいようお願いいたします。

- ①ヘルメットを着用していないときに交通事故にあった場合、大きな事故につながる心配があるため、安全に十分に気を付けて登下校をすること
- ②必ず帽子の着用をすること（熱中症対策）
- ③帽子で登校する場合は、頭部を保護するもの（ヘルメットや防災頭巾など）を学校に常備しておくこと ※地震や火事等の避難の際に使用するため
- ④自転車を利用する際には、ヘルメットを着用すること
- ⑤10月25日(金)まで ※来年度は、7月からの実施を検討しています。

お子さんは、家庭学習（宿題）に進んで取り組んでいますか。

- ・家に帰ってからすぐに宿題に取りかからず集中せずダラダラしてしまう。
- ・宿題を「やりたくない。」「なんでやらないといけないの」と言うことが時々あり、いやいややっている時がある。

家庭学習（宿題）については、昨年度同様、進んで取り組めていないと感じている保護者の方が毎年多いです。家庭学習は、高学年になるほど重要性を増してきます。決めた時間に、決めた内容を、終わるまで集中して取り組む学習習慣がついていくとよいと思います。この習慣は中学校でも大きな力を発揮します。学校でも家庭学習や自主学習の意義について伝えていきます。

本校は、学校・学年・保健だよりやホームページ等で必要な情報を提供していますか。

- ・行事予定は、子供と確認したいので、できれば紙媒体でほしい。

行事予定を紙でもらいたいという御意見は、他にもいただきましたので、今後の行事予定につきましては、さくらメールでの行事予定と紙の両方を配ります。

その他の御意見

- ・給食着を個人持ちにしてほしいです。人工の香りが苦手な家庭の子には、柔軟剤を使って洗濯された給食着を着るのが苦痛でしかありません。

香りにつきましては、食物アレルギー同様、個別な対応を考えなければいけない課題だと受けとめています。今後の対応としては、人工の香りが苦手なお子さんは、給食当番の際には、学校用の給食着を着用せず、自分で持参したエプロンや、帽子（バンダナも可）を着用できるようにしたいと思います。希望される方は、担任まで御相談ください。

アンケートへの御協力、ありがとうございました。大変貴重な御意見をいただきました。

全ての質問、要望等を掲載することはできませんが、いただいた意見は全職員で共有、検討し、対応を考えていきたいと思っております。今後も和地小学校への御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

SWOT分析の手法を使って、学校の状況を客観的に捉える

(1) 「SWOT分析」とは

学校の内部環境の具体的な状況を、強み(Strength)と弱み(Weakness)に、学校を取り巻く外部環境の具体的な状況を、機会(Opportunity)と脅威(Threat)とに分類することにより、多様な観点から特色ある学校づくりや課題の解決策を構築するための手法。

	【外部環境】	【内部環境】
プラス面	機会(O) 学校外の環境や資源の中で、学校に支援的に働くもの	強み(S) 学校内の環境や資源の中で、活用できるもの
マイナス面	脅威(T) 学校外の環境や資源の中で、学校に阻害的に働くもの	弱み(W) 学校内の環境や資源の中で、修正すべきもの

SWOT分析の4観点と内容

内部環境や外部環境には、視点によって変わることもある。また、同じことでもプラスとマイナスの両面をもつこともある。

〈内部環境の例〉 児童生徒、教職員、学校評議員、PTA、生徒会、校舎、グラウンド、予算、校風・伝統、教育課程 など

〈外部環境の例〉 保護者、同窓会、地域住民、小中高等学校、幼稚園、保育所、少年団、自治会、警察、企業、自然、産業 など

(2) SWOT分析のよさ

自分の学校の置かれた状況を、外部環境の変化や内部要因という切り口で客観視することができる。SWOT分析で分類された強みと機会を生かせば、特色ある学校づくりが可能になる。また、弱みと脅威を明確にすれば、克服すべき解決策も検討しやすくなる。

分析する活動を通して、新しい事実が分かったり、同じ事柄でも学校にプラスに働く場合やマイナスに働く場合があることに気付いたりすることができる。また、一人一人がお互いの考えを出し合うことによって、メンバーのコミュニケーションが図られ、主体的に参画していこうとする意欲や態度の高まりも期待できる。